

令和4年度

第1回木更津市史編集委員会

日時 令和4年8月10日（水）

午後2時00分から

場所 木更津市役所朝日庁舎 多目的室B

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 教育長あいさつ

4. 新委員の任命について

5. 議題

『木更津市史』の刊行計画の変更について

6. 報告事項

7. 閉会

議 題

議題 『木更津市史』の刊行計画の変更について

【変更案】

『民俗調査報告書』は、当初刊行計画では、地区（旧町村）別に9冊刊行予定であったが、新型コロナウイルス感染症により事業への影響が出ていることから、刊行見合わせていた。

民俗部会で刊行計画について見直しを行い、令和3年第3回木更津市史編集委員会で諮り、その後、民俗部会と事務局で調整行った結果、報告書については、木更津市域の民俗特性を考慮して、町場とその周辺地域、東京湾海辺、小櫃川中流域、里山の4地域に分類して、4冊を刊行する。

また、総論については、報告書の刊行と同時進行で進め、4冊目の刊行年度にあわせて刊行する。

- ①木更津町とその周辺（マチの民俗） 旧木更津町、旧真舟村（主に請西、桜井）
- ②東京湾海辺（ウミの民俗） 旧金田村、旧巖根村、旧波岡村のうち小浜・畑沢
- ③小櫃川中流域（カワの民俗） 旧清川村、旧中郷村
- ④里山（ヤマの民俗） 旧馬来田村、旧富岡村、旧鎌足村、小浜・畑沢を除く旧波岡村

【変更後の刊行計画】

別表4 『木更津市史』刊行計画

※ ■■■■ は、継続業務 ● は本編・目録の刊行年度

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	
市史研究			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
公開講座記録集			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
木更津市史編さんだより		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
自然編(総論)																					
自然編(資料編)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
史料編1(考古編1)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
史料編2(考古編2)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
史料編3-1(古代編)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
史料編3-2(中世編)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
史料編4(近世編1)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
史料編5(近世編2)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
史料編6(近現代編1)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
史料編7(近現代編2)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
史料編8(指定文化財編)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
通史編1(原始古代編)																					
通史編2(中世編)																					
通史編3(近世編)																					
通史編4(近代編)																					
通史編5(現代編)																					
民俗調査報告書		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
民俗編(総論)																					
民俗・芸能デジタルコンテンツ作成																					
目録・索引1~4(通史・史料編)																					
Web版作成・公開																					
刊行物数								1	1	2	2	2	3	2	2	4	1	1	3	1	

報告事項

1 令和4年度刊行物

『木更津市史編さんだより』第7号（令和4年11月3日発行予定）

『木更津市史研究』第6号（令和5年3月31日発行予定）

『木更津市史』資料編（古代編）（令和5年3月31日発行予定）

2 木更津市史公開講座について

【動画配信】

- ・配信日時 令和4年9月から
- ・配信方法 きさらづプロモチャンネル
- ・題名 「新たな技術を用いた『木更津市史』編さんの取り組み」
- ・内容 金鈴塚古墳の石棺や真里谷城跡の立体画像など、最新技術による市史編さんの成果を紹介します。

3 木更津市史編さん部会 各専門部会委嘱者（令和4年7月1日現在）

考古部会（12）		古代部会（4）		中世部会（7）		部会長	7名
部会長	加藤修司	部会長	河名 勉	部会長	滝川恒昭	部会委員	58(63)名
部会委員	阿部昭典 上野祥史 小高春雄 鳥立 桂 本間岳人 谷畑美帆 佐久間豊 小澤 洋 上守 秀明 杉山 林樹	部会委員	古井 哲 石和田秀幸 服部一輝	部会委員	川戸貴史 盛本昌広 湯浅治久 柴 裕之 丸島和洋 (小高春雄)	調査員	6名
調査員	原山ポーロン崇					合計	71(76)名

近世部会（18）		近現代部会（12）		民俗部会（11）		自然部会（12）	
部会長	小関悠一郎	部会長	池田 順	部会長	和田 健	部会長	山田 真
部会委員	川崎史彦 眞形裕介 菅根幸裕 渡邊義孝 大橋智子 児玉憲治 鈴木直樹 五味玲子 鈴木 凜 中臺希実 菅谷祐輔 和田裕子 小野寺 華子 曾藤 佳祐 早川 仁愛	部会委員	栗原克榮 駒 早苗 高木澄子 (渡邊義孝) (大橋智子) 森脇孝広 松浦真二 (和田裕子)	部会委員	田村 勇 松田睦彦 (菅根幸裕) 島立理子 入江英弥 小田島高之 立野 晃 芝崎浩平 玉井ゆかり 山口 文	部会委員	相澤徹吾 権崎 貞 田村 潤 成田篤彦 尾谷賢太郎 谷城勝弘 木暮文雄 大作晃一 真崎義隆 橋本 昇 高槻 育男
調査員	伊藤静香 谷澤響平	調査員	大河原 唯 出口光子 泉口愛央				

4 木更津市史編さん事業におけるデジタルアーカイブの公開について

木更津市史編さんで調査した歴史資料をインターネット上のデジタルアーカイブで公開しています。

内容は、千葉県指定有形文化財の「天正検地帳」などの画像と翻刻文、戦国時代の城跡である真里谷城跡、天神台城跡、要害城跡の陰陽図を無料で検索・閲覧することができます。

「木更津市史デジタルアーカイブ」サイト

(URL) <https://trc-adeac.trc.co.jp/WJ11C0/WJJS02U/I220605100>



閲覧数(件数) 令和4年7月31日現在

	5月	6月	7月
総アクセス数	71,511	25,682	11,258
トップ画面アクセス数	1,051	441	361

木更津市史デジタルアーカイブ

木更津市は、自然に寄り添い、学び、経済が盛んな自立した共生社会をめざすため、オーガニックなまちづくりに取り組んでいます。

千葉県の中西部に位置する木更津市は、昭和17年（1942）11月に千葉県下6箇市の市として誕生しました。西に東京湾を臨む歴史と文化にあふれるまちで、古くから港町として発展し、国重要文化財に指定される「千葉鎌倉館跡出土品」や、戦国時代の上総国を支配した武田氏の居城である真壁谷城跡など、多くの文化財が残っています。

市域は東西に長く広がり、海と山に囲まれた自然豊かな土地柄です。東部には丘陵地、西部は平地の地形で東京湾に面し、市の東部から北部を流れる小櫃川流域には田園地帯が広がっています。また、小櫃川の河口付近には製洲干潟と呼ばれる東京湾最大の干潟が残り、貴重な生物や野鳥の生息地となっています。

本アーカイブは、『木更津市史』編さん事業の取り組みの成果として、木更津市の歴史資料を手軽にご覧いただくためのツールです。

検地帳



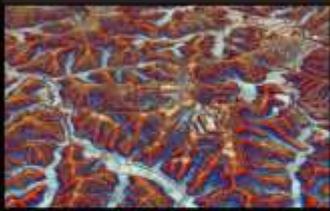
木更津市に唯一現存する「天正検地帳」（千葉県指定文化財）と、その「副本（承応2年）」（木更津市指定文化財）のほか、史料調査で新たに発見された天正検地帳の写本「下郡村水帳之写」などの資料をデジタル化したものです。

これらは、16世紀末から17世紀前期頃の検地の様子を把握するための貴重な資料です。

※千葉県指定文化財「天正検地帳」のデジタル化にあたり、千葉県文化財保存事業補助金、公益財団法人朝日新聞文化財団・文化財保護助成事業の助成を得て実施しています。

検地帳 ▶

木更津の城



市内にある戦国時代の城跡のうち、真壁谷城跡、天神台城跡、賀喜城跡の敷立レーザ測量データをもとに、地形の凸凹を除きとくに分けて立体感を表現する立体画像の制作（朝日新聞株式会社「立体画像作成装置」特許第4379264号）を行いました。

城跡の構造がよくわかるデジタル画像資料です。

木更津の城 ▶

本事業は以下の助成を得て実施しています。

- 2020年度、2021年度千葉県文化財保存事業補助金（千葉県指定文化財「天正検地帳」保存修理）
- 2019年度公益財団法人朝日新聞文化財団・文化財保護助成事業（千葉県指定文化財「天正検地帳」保存修理及びデジタル化公開）
- 公益財団法人朝日新聞文化財団2019年度後援事業助成事業（『木更津市史』編さん及びデジタルアーカイブ公開）